

## 国土審議会政策部会第6回集落課題検討委員会議事概要

### 1. 日時

平成21年12月21日（月） 17:30～18:50

### 2. 場所

東京都千代田区霞が関 経済産業省別館11階 全省庁共用1111会議室

### 3. 出席委員

奥野委員長、小田切委員長代理、井上委員、広瀬委員、深井委員、藤山委員、牧委員、山崎委員、山本委員

### 4. 議事

#### (1) 開会

#### (2) 議事

集落課題検討委員会中間とりまとめ（案）について

### 5. 議事及び主な発言内容

集落課題検討委員会中間とりまとめ（案）について、資料2及び資料3に基づき事務局からの説明があり、意見交換が行われた。今回の意見を踏まえた中間とりまとめ（案）の最終的な修正については、委員長に一任することが了承された。

意見交換での主な発言は以下のとおり。

- ・ヨーロッパ諸国で導入されているような、山村集落で農的な営みをしてくれることが景観保全や環境保全につながることを認めて社会として保証するといった制度の導入が必要ではないか。
- ・集落や集落を束ねた地域の新たな担い手として、農業従事者でも林業従事者でもない田舎で暮らしたい人たちに対して、どのような政策や支援を行っていくのが非常に重要になってきている。大規模に、田舎へ移住していくような政策に本気で取り組んでいく必要があるのではないか。
- ・本とりまとめの具体化にあたり、コーディネーターとかプロデューサーといった「人」が一番重要である。
- ・本委員会の議論の対象としている地域のマクロ像の把握が必要ではないか。
- ・高速道路料金の引き下げと簡易なインター設置による活性化について取り上げられないか。
- ・山村のイメージが非常に強く、漁村や離島のイメージが薄いのではないか。
- ・取り上げている事例は、地域の取組が多いが、バランス的には大企業がCSRで取り組んでいる事例を取り上げてはどうか。
- ・都市部の二酸化炭素の排出削減の取組といった自治体間の連携を取り上げてはどうか。

- ・「まとめ」にある集落の計画的撤退の記述については、思い切った取り上げ方であり、全部をつぶす意味ではなく、そこまで踏み込んでやらなければならないという意味で、評価したい。
- ・2015年までに都市も含めて状況は大きく変わり得るため、この4～5年で着手・実現していけないと間に合わないといった緊迫感を記載すべき。
- ・「小さな拠点」、「多業」、「管理放棄地対策」それを支える人材、資金について、「横ぐし」の議論をしてきているので、1枚の総括表をつくる時には、そのことを表現できないか。
- ・「小さな拠点」等の名称は、今後、工夫が必要。
- ・組織について、その組織形態や位置づけ、その組織を切り盛りする人材が重要である。集落支援員や地域マネージャー、プロデューサーを支援する体制が、政策的にも重要ではないか。
- ・対象とする範囲については、中国地方では人口密度 330 人/km<sup>2</sup> より高いか低いかで区分すると中国地方では実感的に合う。
- ・医療サービスのレベルは人口をベースにして考えていくので、学校区等ごとの距離と人口規模の分析についてもっと発展させてもらいたい。
- ・ここに示された考え方は、「近接性」、「包括性」、「協調性」、「持続性」といった地域医療に必要な考えと近いものがある。
- ・過疎地域の、あるいは一般地域も含めた農山村の集落をめぐる課題が出揃い始めている中、とりまとめのポイントにある3つの課題を緊急的な課題に位置づけことが重要である。
- ・ソフト施策ばかりが協調される傾向にあるが、小さな拠点をめぐる施策について、実効性を持たせるための支援の施策には施設移転、改築といったセミハード、あるいはハードに近いものも必要である。
- ・緊急でなおかつ実験的なものであるがゆえに、国の役割があるということを記すべきではないか。
- ・人口減少社会、高齢社会は日本だけではなくて、世界の先進諸国にも多いので、この検討は、このような社会での活力をどう維持していくかということ、国内だけでなく世界に示していく意味でも大変大きな意味を持っている。
- ・学校は地域の心の絆という役割を果たしており、共通体験の場でもあることから、小さな拠点として校舎、校庭を活用していくことが重要である。
- ・低炭素社会について、2020年には25%削減をするとすると、これからこれらの地域は戦略的に重要になるのではないか。
- ・中山間地域は、バイオマス利用や小水力発電といった自然エネルギー利用による生活様式を可能にする地域であることから、社会的な投資が必要と言えるのではないか。単なるばらまきにならないよう競争で頑張る平場農村地域と中山間地域は分けていくことが必要である。
- ・小さな拠点と「小さな自治」はセットであるべきと考えるので、その点について、今後、議論を深めていただきたい。

(速報のため、事後修正の可能性あります。)